

# 2020年度県産農産物の残留農薬分析結果

農林水産研究所

令和2年度は533点の残留農薬分析を行いました。  
品目分類では野菜や果樹の搬入が多くありました。

分析の結果、1200の農薬成分が検出しましたが、そのうち97%は残留農薬基準値の1/10以下の濃度でした。なお、残留基準値を超過した農薬成分はありませんでした。

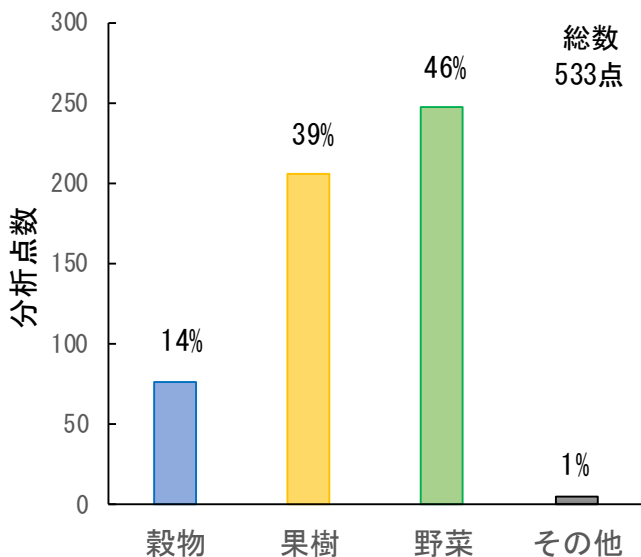


図 令和2年度の残留農薬分析点数

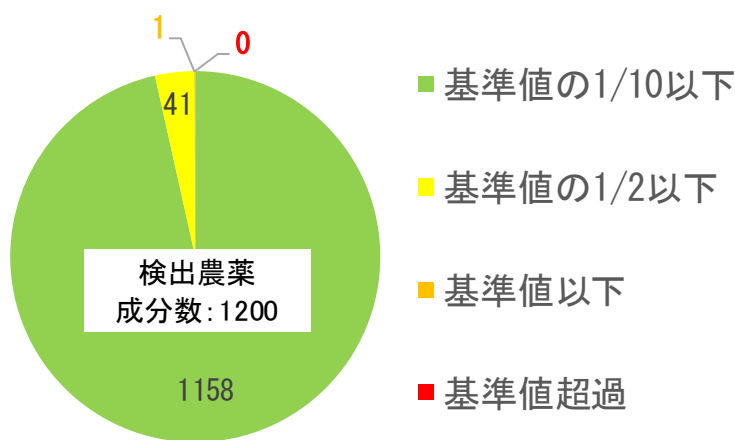


図 令和2年度の残留農薬分析結果

分析の際に提出される農薬の使用履歴を記載した「送付票」の内容と分析結果を照らし合わせながら農薬の検出理由を検証しています。

散布実績の無い成分の検出原因は、**近隣作物からのドリフト(飛散)**や**農薬散布機具の洗浄不足**が最も多い結果となりました。

農薬使用の際は十分に気をつけましょう。

## 農薬検出の原因

近隣作物からのドリフト(飛散)

農薬散布機具の洗浄不足